

図書館情報 2021-No1

◇◇◇教科参考図書・おすすめ本◇◇◇

としょがんにようあんない 図書館利用案内

- 開館時間** 9:45～16:45 (月～金)
※7月20日現在の開館時間です(今後変更の場合があります)
- 休館日** 土曜日、日曜日、国民の休日、
年末年始(12月28日～1月3日)、
夏季一斉休業期間(8月13日～16日)
※臨時に休館する場合は、その都度、掲示等でお知らせします
- 貸出冊数** 学生5冊以内 教職員15冊以内
※雑誌の最新刊とカウンター上の図書及び辞書類は貸出不可
- 貸出期間** 学生2週間以内 教職員1ヶ月以内



- ◆入館
入り口でスリッパに履き替えて入館してください。脱いだ靴は靴棚に入れてください。
- ◆館内閲覧
全館開架式を採用しています。図書、雑誌等は自由に書架から取り出し閲覧できます。
CDやDVD等視聴覚資料の利用は、カウンターで申し込み、ヘッドホンを借りてください。
- ◆貸出
借りたい図書と学生証を受付カウンターで呈示してください。
係の者が不在の時は、学籍番号・氏名・図書に貼ってあるバーコードの番号をカウンター上の指定用紙に記入してください。
- ◆返却
借りた図書をカウンターへ返却してください。(学生証等不要)
- ◆学生リクエスト
図書館に置いて欲しい図書がある場合は、備え付けの「購入希望図書申込書」に記入し、リクエスト箱に入れてください。
- ◆図書館相互利用サービス
埼玉県内の大学・短期大学図書館の利用が可能です。カウンターで申し込み、共通閲覧証を借りてください。ただし、館内閲覧・複写のみで貸出不可です(利用日は事前に希望する館へ確認します)。
- ◆コピー機
セルフサービスとなっています(1枚10円)。

【館内規律】 『学生便覧』(63ページ)掲載

利用者は、館内では次の各号を守らなければならない。

- (1) 本学の学生は学生証を、本学教職員及び他の利用者は利用証(または身分証明書)を携帯し、入館時等必要に応じて呈示すること
- (2) 閲覧は所定の閲覧場所で行い、閲覧を終えたときは、速やかに資料を元の位置に戻すこと
- (3) 所定の手続きを経ないで、図書を館外に持ち出さないこと
- (4) 備品・設備は大切に扱い、みだりにその位置を動かさないこと
- (5) 常に静粛にし、喫煙、飲食及び他の利用者の妨げとなる行為をしないこと
- (6) その他、館内の掲示及び館員の指示に従うこと





2021年度 教科参考図書



教員	書籍名	著者（出版社）	
宇田川	子どもの発達と診断 1 乳児期前半	田中昌人 他著（大月書店）	
	乳児期前半の発達段階は、生後1か月ごろ、3か月ごろ、5か月ごろにその特徴があらわれる。その道筋と新しい力の誕生の状態をつかむ方法と、障害の早期発見に役立つ指針となる本です。この本は、乳児の発達と診断となっていますが、言葉の難しさはあるものの、子どもの姿の捉え方で保育・育児が楽しくなり、楽になります。		
	子どもの発達と診断 2 乳児期後半	田中昌人 他著（大月書店）	
楠原	乳児期後半は、おすわりから直立二足歩行への移行、道具の操作、感情の分化、ことばの発生などがあらわれる時期、その状態を的確に診断する方法と、障害の早期発見に役立つ指針となる本です。 特に赤ちゃんの表情や手の動き等が輝いて見えるようになり、保育士を志す人、育児に悩むお母さんに読んでほしい本です。挿入されている写真を見るだけでも読む価値があります。		
	ミッケ! 8 がっこう あたらしくてなつかしかくれんぼ絵本	ウォルター・ウィック、ジーン・マルソーロ（小学館）	
	あたらしくてなつかしい、かくれんぼ絵本の第8弾！ 子どもから大人まで夢中になって遊べる「ミッケ！」シリーズは世界中でベストセラーです。今度は学校でミッケ！をしよう。黒板のいたずら描き、つみきの町、恐竜のジオラマ、自然観察、ドミノたおし、バレンタインデー…、楽しい写真の中にかくされているものを、友だちといっしょにさがそう。		
	チャレンジミッケ! のひみつ	ウォルター・ウィック、ジーン・マルソーロ（小学館）	
	チャレンジミッケ! は、こうしてできた! メイキングのひみつがいっぱい。 『タイムトラベル』『パイレーツ』『サンタクロース』『こわーいよる』が、できるまでを、ミッケ! しよう! おとなもこどもも、いっしょにあそべるかくれんぼ絵本。		
	チャレンジミッケ! 3 コレクション	W・ウィック/写真 ジーン・マルソーロ/文（小学館）	
	みんなで探して遊ぶ写真ゲーム絵本。 ロボット、ミニカー、恐竜、ぬいぐるみ、ゲームなど、作者が子どものころから集めていたコレクションがいっぱいです。その中からかくれているものを探して遊ぶ“かくれんぼ絵本”。みんなで探しっこする、世界中で大人気の楽しい絵本シリーズです。		
	保育と幼児期の運動あそび	岩崎洋子 他著（萌文書林）	
	幼児期は、生涯にわたる健康の基礎をつくる重要な時期であり、子どもの発達状況に適した運動経験を十分に積んでいく必要があります。日常の生活や遊びのなかで、子ども自身が運動を楽しみと感じ経験していくことが大切で、その経験の積み重ねが、健康な心身を育てることになるのです。保育者を目指す人や既に保育職にある人が、理解していなければならないことを、理論と実践でわかりやすく説明しています。		
	うきうきわくわく身体表現あそび ー 豊かに広げよう! 子どもの表現世界	高野牧子 著（同文書院）	
	「身体表現あそび」で最も大切なのは、子ども一人ひとりの表現を引き出し、表現する楽しさを共有しながら育んでいくことです。そのためには、「ひとつの表現あそび」から、様々なアプローチを臨機応変に展開していける能力が重要となります。この本は、写真やイラストでイメージをもって学ぶ事が出来、「リズム素材」を使った「振りつけ事例」や、親子支援の場などでも使える「表現あそび展開事例」、応用へのヒントなども掲載しています。身体表現が苦手な人でも、生き活きとした身体表現活動を展開できるよう学べるテキストです。		

教員	書籍名	著者（出版社）	
福泉	リズムと音楽と教育 新版	E.J.ニダルクローズ (全音楽譜出版社)	
	作曲家として数々の実績を残したエミール・ジャック＝ナルクローズが、音楽や芸術一般、教育などについて暗中模索の経験と深い研究をまとめ、音楽教育の在り方を探求した名著。 既刊、エミール・ジャック＝ナルクローズ著「リズムと音楽と教育」（板野 平 訳）は英訳から日本語訳にしたものであり、今回は原書のフランス語から直訳し、限りなく原書に近い訳で書かれた改訂新版です。		
福泉	音さがしの本 リトル・サウンド・エデュケーション 増補版	R.M.・シェーファー（春秋社）	
	音と耳と心を澄ます、100のサウンド・ワーク。 身近な自然の音・さりげない日常の音から、世界に対する柔らかな感性と優しい眼差しを取り戻す。ワークを使った実践例＋シェーファーの最新エッセイ。 (目次より)→目を閉じて音をたどる 街角で耳をすます 靴を使って音楽を作る 音のない場所をさがす 音の日記をつける 音だけでまわりの動きをつかむ 音のイメージを想像する …		

紙芝居

実習やボランティアで使える紙芝居が多くあり、図書同様に貸し出しています。
民話などの物語の他、食育・防災・生活習慣・季節行事など、通常の図書館には置いていない内容もあります。

りゅうのめのなみだ



ちぎってトントンいただきます



ひみつのあかいジュース



ありがとう！はやねはやおきあさごはんマン



プーくんのおいもほり



どんぐりころころ



けむりがでている



館内案内図

7/26現在、席の制限や消毒のご協力をお願いしています

★アクティブラーニングコーナーとステージコーナーは使用不可

